

公益社団法人日本口腔インプラント学会は 第 50 回記念学術大会において以下を宣言します

公益社団法人日本口腔インプラント学会 理事長 宮崎 隆
第 50 回公益社団法人日本口腔インプラント学会記念学術大会 大会長 井汲憲治

2020 年宣言

国民の健康寿命延伸への貢献！

口腔インプラント治療は歯の欠損に対する予知性の高い治療法の一つとして確立され、現在の歯科臨床において必要不可欠なものとなっています。

本学会はこれまで歯科における最大の専門学会として、インプラント治療の学術的・臨床的な発展を推し進め、失われた口腔機能を回復させるだけでなく、患者様の健康や QOL を向上させることに貢献してまいりました。

私たちは第 50 回記念学術大会を通じて、過去 50 年のインプラント治療の学術的知見と臨床の実績を総括するとともに、今後の 50 年に向けて以下を宣言いたします。

1. 安全・確実なインプラント治療法の教育と普及をさらに推進します。
2. 口腔機能の維持・向上による健康寿命延伸のためのインプラント治療を探究します。
3. より質の高いインプラント治療を国民の皆様に提供するための専門医を育成します。
4. ライフステージに合わせたインプラントの治療法や口腔管理法を確立します。
5. インプラント治療に関連する領域の革新的テクノロジーの進歩に貢献します。